

## 飛鳥資料館 秋期特別展「祈りをこめた小塔」

今回の特別展では、日本や中国でつくられた小塔を展示します。

日本の小塔として知られるのが百万塔です。百万塔は、奈良時代に称徳天皇が造立を発願しました。現在は法隆寺に伝存するほか、平城宮跡からは未成品も出土しています。

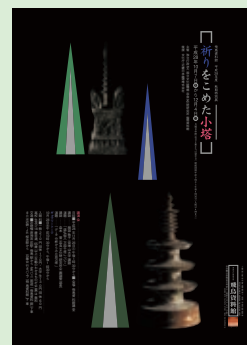
中国では五代十国時代、銭弘俶八万四千塔とよばれる小塔がつけられました。呉越国最後の王である銭弘俶が955年頃から約10年をかけて造営したといわれ、日本にも12点が伝わっています。

これらの小塔は、内部に陀羅尼という経典を納めたことから法舍利塔と呼ばれます。国を安らかに治め、亡き人を弔うために、為政者たちは多くの小塔を造立したのです。

また、庶民信仰にも小塔供養をみることができます。追善供養や、自らの滅罪、延命、長寿等の祈りをこめた泥塔がつけられました。

時代と場所を越えて、小塔にこめられた祈りに思いをはせていただければ幸いです。

(副所長 杉山 洋／飛鳥資料館 西田 紀子)



会 期：10月7日(金)～12月4日(日)月曜休館(祝日の場合は翌平日)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

講演会：11月26日(土)13：30～、於：飛鳥資料館講堂 服部 敦子(帝塚山大学講師)「銭弘俶八万四千塔について」

森本 晋(奈良文化財研究所企画調整部長)「データ分析からみた百万塔」

ギャラリートーク：10月28日(金) 10：30～、13：30～

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問い合わせ：☎0744-54-3561(飛鳥資料館)

## 平城宮跡資料館 秋期特別展

### 「地下の正倉院展 式部省木簡の世界―役人の勤務評価と昇進―」

2016年度の「地下の正倉院展」では、これまでにまとまった展示をおこなったことのない、奈良時代の勤務評価に関わる削屑を中心とする式部省木簡をご覧いただく展示を企画しました。

式部省とは、役人の管理・養成を担当する役所です。1966年におこなわれた発掘調査では、平城宮跡で最初に木簡が見つかったから初めて10,000点を超える木簡が出土しました。今回ご覧に入れるのは、式部省内でおこなわれた役人の勤務評価に使用された、側面に孔をもつ特異な型式の木簡とその削屑で、内容・型式ともに強い個性をもつ木簡群からは、式部省の日常業務や役人の昇進の実態をうかがうことができます。

本年は、式部省木簡が発見されてから50年です。日本の木簡研究史上かけがえのない発見を、最新の研究成果にもとづいてご紹介します。

(都城発掘調査部 渡辺 晃宏・藤間 温子／企画調整部 三輪 仁美)



会 期：10月15日(土)～11月27日(日)月曜休館(10月31日は開館)

(Ⅰ期)10月15日(土)～10月31日(月)、(Ⅱ期)11月1日(火)～11月13日(日)、(Ⅲ期)11月15日(火)～11月27日(日)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

ギャラリートーク：(Ⅰ期)10月21日(金)、(Ⅱ期)11月4日(金)、(Ⅲ期)11月18日(金)、各日14：30～

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/heiho/museum/> お問い合わせ：☎0742-30-6753(連携推進課)

## ■ お知らせ

### 飛鳥資料館 秋期特別展

10月7日(金)～12月4日(日)

「祈りをこめた小塔」

### 平城宮跡資料館 秋期特別展

10月15日(土)～11月27日(日)

「地下の正倉院展 式部省木簡の世界―役人の勤務評価と昇進―」

## ■ 記 録

### 文化財担当者研修(専門研修)

○人骨・動物骨調査課程

2016年7月25日～7月29日 7名

○地質考古調査課程

2016年8月29日～9月2日 17名

○遺跡情報記録調査課程

2016年9月6日～9月9日 5名

○文化的景観調査計画課程

2016年9月12日～9月16日 10名

### 飛鳥資料館 春期特別展

「文化財を撮る―写真が遺す歴史」

4月26日(火)～7月3日(日) 9,974名

### 平城宮跡資料館 夏のこども展示

7月23日(土)～8月31日(水)

「ナント！おいしい！？平城京！！―奈良の都の食事情―」 9,532名

### 飛鳥資料館 夏期企画展

第7回写真コンテスト作品展「飛鳥の石」

7月26日(火)～9月4日(日) 3,383名

### 東院庭園観月会

2016年9月17日(土) 146名

## ■ 最近の本

○『発掘遺構から読み解く古代建築』

(株)クバプロ 2016年4月

○『飛鳥むかしむかし』

朝日新聞出版 2016年8月

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2016年9月